

東京江東ロータリークラブ

2020～2021年度 テーマ

Vol. **59**

No. **14**

第2808例会
2020年11月10日号

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く
RI会長 ホルガー・クナーク 地区ガバナー 野生司義光

この街を愛することからはじめよう
～ One Step Ahead ～
クラブ会長 平手 克治

今日の卓話

東京江東RC・東京ベイRC
合同夜間例会(ホテルイースト21)
卓話:金谷ガバナー補佐

次回例会案内

月間に因んで
ロータリー財団委員会

E-mail:koto.rc@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例
会
報
告

9/15 訂正出席率 100%
10/20 会員数 19名中 16名
出席率 100%(84.21%)
ゲスト(1名)
益子 純子氏(榊藤江 代表取締役)



会長・幹事報告

- 10/14(水)東分区懇親ゴルフ大会に板倉会員、鈴木会員、伊藤三千男会員、堀会員、小野会員が参加しました。
- 10/15(木)歴代分区代理・ガバナー補佐会第4回ガバナー補佐選考委員会に鈴木会員が出席しました。
- 10/16(金)RLIパートII講習会に大澤栄一会員が出席しました。
- 回覧:江東ウィズお礼状

<委員会報告>

- 鈴木地区委員より:
地区状況報告

再入会
おめでとうございます



再入会:益子君

- ニコニコボックス
- 平手会長:吉田様、本日は卓話楽しみにしております。
 - 大島幹事:益子さん、よろしくお祈いします。
 - 小嶋副会長:益子さん、お待ちしております。よろしくお祈いいたします。
 - 板倉君:益子さん、初めまして。お留守の間に入会させていただきました。江東RCにお帰りなさい!
 - 伊藤(三)君:東分区ゴルフコンペにご参加の皆様、特にゴルフ幹事の板倉さん、お疲れ様でした。吉田様、今日の卓話楽しみにしております。
 - 鈴木君:益子様、再入会おめでとうございます。
 - 大澤(秀)君:益子さん、本日はようこそ!
 - 小野君:益子さん、お帰りなさい。
 - 青木君:益子さん、嬉しいです。
 - 大澤(栄):吉田さん、ようこそ!卓話楽しみにしています!
 - 田澤君:益子さん、お帰りなさい。
 - 河西君:益子さん、お久しぶりです。よろしくお祈いします。
 - 大木君:吉田さん卓話楽しみにしています。よろしくお祈いします。
 - 堀君:今日もよろしくお祈いします。
 - 益子君:よろしくお祈いいたします。

合計 64,000円
累計 678,500円

フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル



一般社団法人
東京フラッグフットボール
代表理事 吉田 卓也氏

演題

■フラッグフットボールを通じた
自主性とは?

■社会生活でも活きる「スポーツマンシップ」を
理解しましょう!

【フラッグフットボールの魅力】

1. 毎プレーごとに作戦を考える!
毎回ハドル(作戦タイム)を組み、みんなで次の
プレイについて話し合います。
2. 技術が簡単!
相手の腰についている「フラッグ」を取る、
ボールを持って走る、渡す、受け取る、これら
の簡単な動きだけで十分楽しむことができます。
(裏面へ)

事務局は午前10時から午後4時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください。

●例会場/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日 12時30分~1時30分
●事務局/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5632)3777 FAX:03(5632)3737



フ ラ ッ グ フ ッ ト ボ ー ル

- 個性を活かした役割分担がある！
足が速い、ボールを投げるのが得意、ボールを取るのが得意など子供たちの個性を活かして役割分担してプレイを行います。
- 交代が何度でも自由！
「相手のフラッグを取るのは得意だけれど、ボールを受けるのは少し苦手・・・」という子供は守備の時だけ登場することで大活躍することができ、本当の意味で「自分らしさ」「人間らしさ」が登場すると言えます。
- ゲームの中に達成感がある！
フラッグフットボールでは毎プレーごとに「あの作戦はうまくいったね！」という成功体験の機会が頻繁にあり（短期的に）、試合結果や得点以外からもゲーム中に達成感を味わうことができます。

■フラッグフットボールを通じた自主性とは？
2枚の写真の違いについて、ハドル（作戦タイム）で大人が関与するかしらないか？

【写真1】



【写真2】



ハドルを組み（作戦タイム）、次のプレイを確認（決定）しています。

【写真1】では下記のようなプレイをコーチ（大人）が選び（決め）、ハドル（作戦タイム）で下図のようなプレイブックを見せています。

右エンティ ジェットリード右

【写真2】では子供たち自らが考え⇒伝え⇒聞く⇒プレイする。といったように毎プレイ、PDCAサイクルを回しています。また、同時に自主性を尊重してフラッグフットボールをたのしんでいます。

我々のチームは、自主性を重んじています。なぜならば・・・

子供たちが自ら考え、発想することは、無限大だと考えています。でも、大人の経験で答えを出してしまうとそこまでの人間が形成されてしまうと考えています。

子供たちの成長は、我々大人より超えて欲しいと考えています。

子供たちの人生を考えてみましょう。

現在 約20年	人生の本当の勝負はこの期間 約70年～80年
人生の入学式（誕生） 入社社会へ出る 入試	人生の卒業式
0歳 15歳～18歳 18歳～22歳	～100歳
親の敷いたレールに乗っている期間 ⇒支えられて生きてきた人生	親の敷いたレールが外された後の人生 ⇒独り立ちしなくては生きていけない

人生勝負の時に必要なものは？

人間力

心の強さ・思考力・実行力
自立心・やさしさ・謙虚さ

「スポーツマンシップ精神」

大好きなスポーツを愉しむために必要な5つのこと

尊重 勇気 覚悟

非を認め謝れる 挫折から立ち直る力

これらは、人生においても、ビジネスにおいても、大人も子供も大切にしなければならないと考えてます。

大人も子供も意識が大切・・・

『自分をみかく』ことを自分から
愉しみたいから自分から進んでやること。
親に決められるものでもない、コーチに決められるものでもない、自分が好きだから、楽しみたいから、勝ちたいから頑張る。
それを自分で頑張ると決めない限り、目の前の山に登りだせない。自分が好きでやってるのに何であきらめるのか？勝たなくてはいけないのではない。いかに愉しんで勝利を目指すか？が重要。

子供が一人でスポーツマンシップを実践出来るようになるのは大変です。そうなるためには…
大人が手本となり背中を見せることが必要です。（子供は親の背中を見て育ちます。）ビジネスシーンでも同じことです。

- ・良かったと思える人生を送るために。
 - ・社会で立派に生き抜くために。
 - ・スポーツで仕事で人生で勝利と最高の感動と喜びを得るために。
- 『スポーツマンシップ』は欠かせません。

ご清聴ありがとうございました。